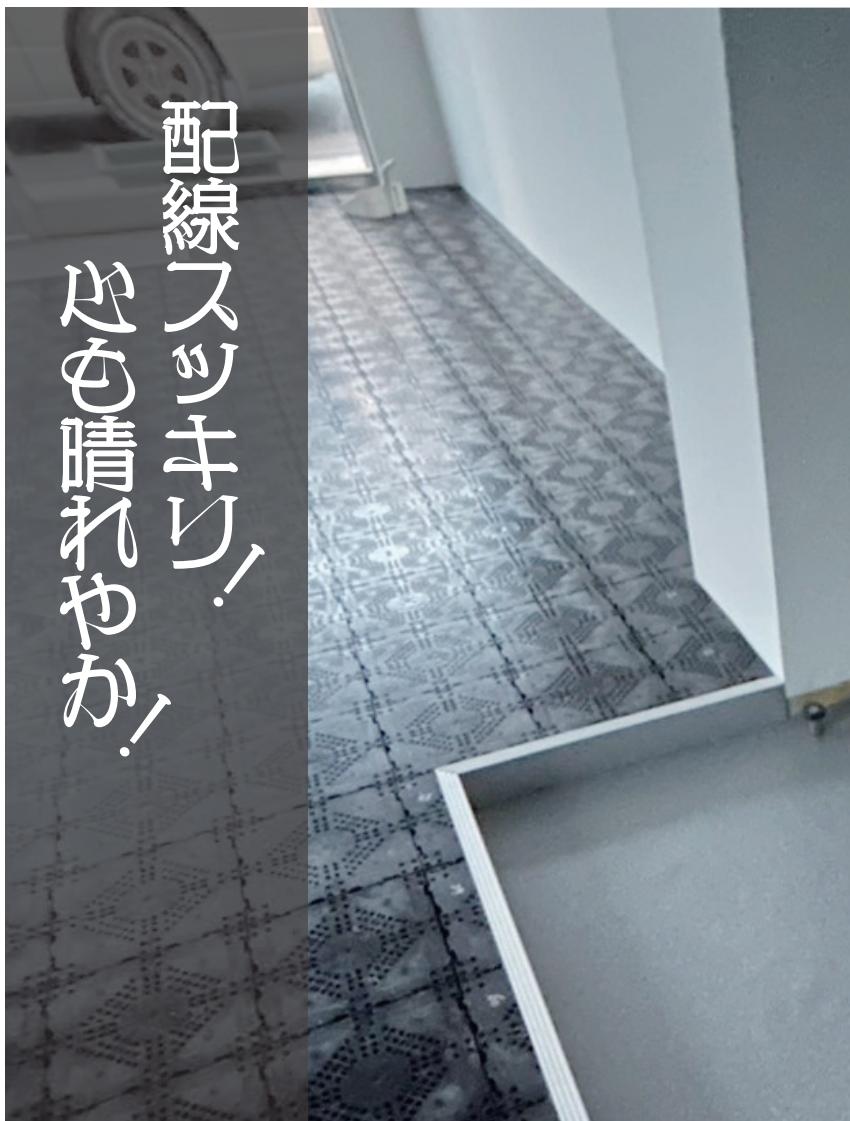


配線スッキリ!
足も晴れやか!



ほまが

Interior-HOSOI mail magazine
Vol. 72

こんにちは。メルマガ72号は
のご紹介です。
『OAフロア
(フリーアクセスフロア)』

事務所、学校、銀行、病院では、様々なオフィス機器が密集し、コード類もごちゃごちゃしがちです。今回は、コード類を床下にスッキリ収納できる **OA フロア (フリーアクセスフロア)** の種類・施工例をご紹介します。

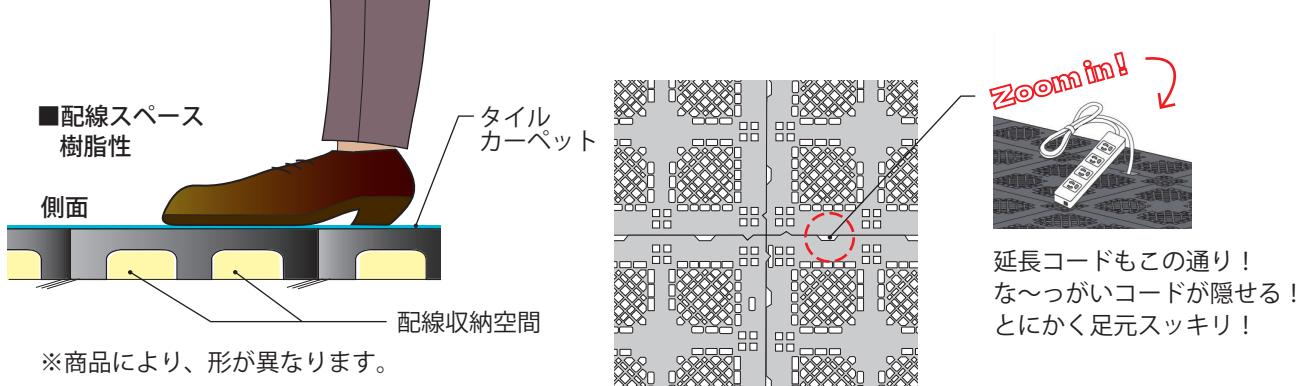
OA フロアとは

Office Automation の略称。四角いレゴブロックのようなパーツを用いて床を嵩上げすることで、配線空間を作ります。
配線による転倒を防ぐ ことができ、かつ **フロアもすっきり** するので、生産性向上も見込めます。

■ 樹脂製	特徴	高さ (mm)	用途
	<ul style="list-style-type: none">汎用性が高い施工速度が速い価格が安価△耐震性は低い	20.30.40.50.75.80.95 など高さ固定!	<ul style="list-style-type: none">・オフィス・店舗など
	<ul style="list-style-type: none">不陸調整機能付き床下空間広々耐震性が高い△価格が高価	30~200 程度まで 調整可能! ※メーカーによって異なります	<ul style="list-style-type: none">・学校・銀行など大型の通信機器 がある所に最適

仕上げ材は、**ビニル床タイルや、タイルカーペット** を施工します！

※家具配置変更・機器の入れ替えの際、床仕上げ材を剥がすため。



※図:キタイコーポレーション参考

施工しました！



いかがでしたでしょうか？最近は住宅でのOAフロアの需要も少しずつ増えているのだそうです！確かに欲しい！と思いました。ご参考になれば幸いです♪